感染性胃腸炎対策

特徴

- 原因となるウイルスには「ノロウイルス」「ロタウイルス」などがある
- 感染力が強く、集団発生を起こしやすい
- 主な症状は下痢、腹痛、嘔吐



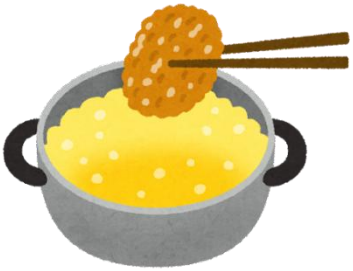
手洗い



①外出から戻った時
②トイレの後
③食品・食材などを取り扱う時
など、こまめに手を洗う
（2度洗いが効果的です）

加熱

食品の中心部が
85℃～90℃で90秒以上



洗浄・消毒

中性洗剤で洗浄
次亜塩素酸ナトリウム
希釈液に漬け置き消毒



あかし保健所　保健予防課　☎918-5421

主な症状



腹痛



下痢



嘔吐

○症状がある時に気をつけることは？

1. 早めに受診しましょう

   ※下痢止めの薬は回復を遅らせる場合があります
2. 手ふきタオルやバスタオルの共用は避けましょう
3. 下痢、嘔吐等の症状がある場合は調理を控えましょう
4. 入浴は最後にするかシャワー浴にしましょう

   入浴後はしっかり掃除し換気しましょう
5. プールや公衆浴場などの利用はしばらく控えましょう
6. 症状が消えた後も便にはウイルスが2週間以上排出されます。※0.1%次亜塩素酸ナトリウムでこまめに消毒してください